



2020年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年7月14日

上場会社名 株式会社農業総合研究所 上場取引所 東
 コード番号 3541 URL <https://www.nousouken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀内 寛
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 坂本 大輔 TEL 03-6417-1047
 四半期報告書提出予定日 2020年7月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年8月期第3四半期の業績 (2019年9月1日～2020年5月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第3四半期	2,466	—	10	—	18	—	9	—
2019年8月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第3四半期	0.46	—
2019年8月期第3四半期	—	—

(注) 1. 2019年8月期第3四半期は連結財務諸表を作成していたため、2019年8月期第3四半期経営成績(累計)及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2020年8月期第3四半期	1,692		618		36.6	
2019年8月期	1,543		609		39.5	

(参考) 自己資本 2020年8月期第3四半期 618百万円 2019年8月期 609百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年8月期	—	0.00	—	—	—
2020年8月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2020年8月期の配当予測につきましては、現在未定であります。

3. 2020年8月期の業績予想 (2019年9月1日～2020年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,200	12.2	△40	—	△35	—	△27	—	△1.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年8月期3Q	21,005,000株	2019年8月期	21,005,000株
② 期末自己株式数	2020年8月期3Q	270株	2019年8月期	270株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年8月期3Q	21,004,730株	2019年8月期3Q	21,004,827株

(注) 2019年3月1日付で普通株式1株につき普通株式5株の割合で株式分割を行っております。期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数については、2019年8月期の期初に当該株式分割が行われたと仮定して算出しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

全国の農業総産出額は、農家の高齢化等による作付面積の減少等に伴い長期的に減少していましたが、コメ、野菜等の需要に応じた生産の進展等から2015年以降は3年連続で増加し、2018年は前年に比べ2,184億円減少したものの、9兆558億円と引き続き高い水準を維持しております(出典:農林水産省「生産農業所得統計」)。他方、当第3四半期累計期間における当社事業環境は、令和元年台風15号、令和元年台風19号など相次ぐ自然災害に加え、全国的な暖冬や東日本日本海側の記録的な少雪、さらには新型コロナウイルス感染症拡大により、景気の先行きへの不透明感が増しているなど、農産物流通への影響に留意が必要な状況が続いております。

このような環境のもと、当社の主力事業である「農家の直売所」事業の継続的な成長を図るため、生産者の出荷拡大に向けた摂津センターの拡張やバラ出荷方式の導入準備などを着実に実行し、流通総額の拡大と利益率の改善に向けて取組んでまいりました。また、コメ卸最大手の株式会社神明との業務提携契約や、レシピ動画サービスを展開するdely株式会社との業務提携契約を締結するなど、他社とのアライアンスも積極的に展開いたしました。さらに、経営基盤の拡大強化及び流通総額のさらなる拡大に備え、システム拡張と優秀な人材確保については追加投資が必要と判断し、計画を上回る追加投資や既存の職場環境改善を実施いたしました。加えて、この度の新型コロナウイルス感染症拡大により、取引先の休業などによって販売額減少などの被害を受けた生産者を対象に、全国から幅広く農産物を買取りする緊急買取支援を実施いたしました。2020年4月以降、全国的な緊急事態宣言に伴う外出自粛による導入店舗の青果需要の突発的な増加に対しては、全国産地に構築した供給体制の活用や緊急買取支援を実施することで、柔軟に対応してまいりました。

このような取組みの結果及び新型コロナウイルス感染症の感染拡大の中、当社の重要な経営指標である「農家の直売所」事業による流通総額は7,783,903千円、2020年5月末日時点でスーパーマーケット等の国内小売店への導入店舗数は1,582店舗(前事業年度末より166店舗増)、農産物の集荷拠点である集荷場は93拠点(前事業年度末より1拠点増)、登録生産者9,130名(前事業年度末より525名増)まで拡大いたしました。当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高は2,466,315千円、営業利益は10,367千円、経常利益は18,686千円、四半期純利益は9,708千円となりました。

また、前第3四半期累計期間は四半期連結財務諸表を作成し、四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期累計期間との比較分析は行っておりません。

当社の事業は、単一のセグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比べ149,314千円増加し、1,692,650千円となりました。

流動資産は、前事業年度末と比べ40,723千円増加し、1,404,058千円となりました。これは主に、現金及び預金の減少17,252千円、売掛金の増加59,611千円等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末と比べ108,591千円増加し、288,591千円となりました。これは主に、無形固定資産の増加34,679千円、投資その他の資産の増加69,602千円等によるものであります。

当第3四半期会計期間末における負債は、前事業年度末と比べ139,605千円増加し、1,073,739千円となりました。

流動負債は、前事業年度末と比べ172,767千円増加し、967,100千円となりました。これは主に、買掛金の増加117,443千円、未払金の増加38,868千円、賞与引当金の増加32,664千円等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末と比べ33,161千円減少し、106,638千円となりました。これは主に、長期借入金の減少31,388千円等によるものであります。

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と比べ9,708千円増加し、618,911千円となりました。これは主に、四半期純利益9,708千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月期の連結業績予想については、2020年4月13日付「通期業績予想の修正及び新型コロナウイルス感染症の影響等について」にて公表いたしました通期の予想数値に変更はございません。今後、経営環境等の変化により業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	516,826	499,574
売掛金	828,070	887,681
その他	22,301	21,002
貸倒引当金	△3,863	△4,199
流動資産合計	1,363,335	1,404,058
固定資産		
有形固定資産	30,600	34,909
無形固定資産	69,838	104,518
投資その他の資産	79,561	149,163
固定資産合計	180,000	288,591
資産合計	1,543,335	1,692,650
負債の部		
流動負債		
買掛金	521,076	638,520
1年内返済予定の長期借入金	44,534	42,784
未払金	144,311	183,179
未払法人税等	24,305	18,419
賞与引当金	20,720	53,385
その他	39,384	30,812
流動負債合計	794,332	967,100
固定負債		
長期借入金	128,096	96,708
その他	11,704	9,930
固定負債合計	139,800	106,638
負債合計	934,133	1,073,739
純資産の部		
株主資本		
資本金	212,296	212,296
資本剰余金	197,296	197,296
利益剰余金	199,852	209,561
自己株式	△242	△242
株主資本合計	609,202	618,911
純資産合計	609,202	618,911
負債純資産合計	1,543,335	1,692,650

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)
売上高	2,466,315
売上原価	924,556
売上総利益	1,541,758
販売費及び一般管理費	1,531,391
営業利益	10,367
営業外収益	
受取賃貸料	2,067
受取利息	11
助成金収入	7,035
その他	1,255
営業外収益合計	10,370
営業外費用	
支払利息	940
賃貸費用	1,110
営業外費用合計	2,050
経常利益	18,686
税引前四半期純利益	18,686
法人税、住民税及び事業税	26,612
法人税等調整額	△17,634
法人税等合計	8,977
四半期純利益	9,708

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第3四半期累計期間(自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)

当社は、農家の直売所事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。